

## 新型コロナウイルス感染症発生に伴う「感染症危険情報」について

平素よりご愛顧賜り誠にありがとうございます。

新型コロナウイルス感染症発生により、  
下記の地域に外務省「感染症危険情報」が発出されております。

- 外務省「感染症危険情報」レベル2（不要不急の渡航自粛）が発出されている地域  
(中南米)
  - ・ ジャマイカ、セントビンセント及びグレナディーン諸島、セントルシア、セントクリストファー・ネイビス、グアテマラ、ハイチ、パラグアイ、バルバドス、ベリーズ、ボリビア、メキシコ
- (欧州)
  - ・ アルバニア、エストニア、カザフスタン、北マケドニア、キルギス、クロアチア、コソボ、サンマリノ、ジョージア、スロバキア、スロベニア、セルビア、ハンガリー、ブルガリア、ボスニア・ヘルツェゴビナ、モナコ、モルドバ、モンテネグロ、ルーマニア、ルクセンブルク
- (中東・アフリカ)
  - ・ アフガニスタン、アルジェリア、アンゴラ、イスラエル、イラク、エスワティニ、エチオピア、トルコ、バーレーン、パレスチナ、レバノン、チュニジア、ガーナ、ガボン、カメルーン、ガンビア、ギニア、ギニアビサウ、ケニア、コートジボワール、コンゴ共和国、コンゴ民主共和国、ザンビア、シエラレオネ、ジブチ、ジンバブエ、スーダン、赤道ギニア、セネガル、ソマリア、中央アフリカ、ナイジェリア、ナミビア、マダガスカル、マラウイ、南スーダン、モーリタニア、リビア、リベリア
- (アジア・太平洋)
  - ・ 北朝鮮、台湾、豪州、クック諸島、ニュージーランド、ミクロネシア
  
- 外務省「感染症危険情報」レベル1（十分注意してください）が発出されている地域  
(アジア・太平洋)
  - ・ インド、インドネシア、韓国、カンボジア、シンガポール、スリランカ、タイ、中国、ネパール、バングラデシュ、ブータン、ブルネイ、ベトナム、香港、マカオ、マレーシア、モルディブ、モンゴル、ラオス、サモア、トンガ、ナウル、ニウエ、パラオ、フィジー、マーシャル、パキスタン、東ティモール、フィリピン、ミャンマー、キリバス、ソロモン諸島、ツバル、バヌアツ、パプアニューギニア、ラオス

(北米)

- ・ 米国、カナダ

(中南米)

- ・ アルゼンチン、アンティグア、ウルグアイ、エクアドル、エルサルバドル、キューバ、コスタリカ、チリ、パナマ、ブラジル、ペルー、コロンビア、ニカラグア、バーブーダ、ガイアナ、グレナダ、スリナム、ドミニカ国、ドミニカ共和国、トリニダード・トバゴ、バハマ、ベネズエラ、ホンジュラス

(欧州)

- ・ アイスランド、アイルランド、アンドラ、アゼルバイジャン、アルメニア、イタリア、英国、ウクライナ、ウズベキスタン、オランダ、スウェーデン、スペイン、タジキスタン、チェコ、デンマーク、トルクメニスタン、ノルウェー、バチカン、ベルギー、オーストリア、キプロス、ギリシャ、スイス、ドイツ、フィンランド、フランス、ベラルーシ、ポーランド、ポルトガル、マルタ、ラトビア、リトアニア、リヒテンシュタイン、ロシア

(中東・アフリカ)

- ・ アラブ首長国連邦、イエメン、イラン、ウガンダ、エジプト、エリトリア、オマーン、カタール、クウェート、サウジアラビア、シリア、セーシェル、モザンビーク、モーリシャス、ヨルダン、カーボベルデ、コモロ、サントメ・プリンシペ、タンザニア、チャド、トーゴ、ニジェール、ブルキナファソ、ブルンジ、ベナン、ボツワナ、西サハラ、マリ、南アフリカ、モロッコ、ルワンダ、レソト

また、上記のほかに、新型コロナウイルス感染症以外の理由により、  
外務省「危険情報」レベル3以上となっている国・地域  
(例：ウクライナ等)があります。

最新の情報は外務省海外安全ホームページ (<https://www.anzen.mofa.go.jp/>) にてご確認ください。

2022年8月24日現在  
株式会社 旅工房